

2017 - 18年度 RI テーマ



ロータリー：
変化をもたらす

Rotary International
国際ロータリー会長
イアン H. S. ライズリー



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

変革の時代、創造のとき。
新たな一歩で感動を！

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：大松 桂右
●幹 事：高岡 正和
●会報委員長：安田 憲司

今週のプログラム

第2147回例会

① 開会 点鐘

② ソング 「奉仕の理想」

③ ビジターの紹介

④ 地区大会のPR

ホストクラブ：大阪東RC

地区大会実行委員会 登録受付副委員長

やまもと ひろゆき
山本 博之 様

地区大会実行委員会 登録受付委員

かわぐち しゅうじ
川口 秀司 様

⑤ 会務報告

「会長の時間」「幹事報告」

⑥ 委員会報告

「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」

⑦ 卓話 「会員増強について」

上田 郁生会員増強委員長

⑧ 閉会 点鐘

* 例会後：第9回IMRD実行委員会

来週の予定

第2148回例会 9月1日(金)

☆卓話なし

☆IMRD全体打ち合わせ

☆9月誕生月祝 森下会員、大橋夫人

☆9月結婚記念日祝 高橋会員、山田会員

★例会後：9月度定例理事会

*9/2(土)

クラブ職業奉仕委員長 地区委員 合同勉強会

於：大阪科学技術センター 401号室

受付 9:30~

開会 10:00~ 閉会 12:00

品川 芳洋職業奉仕委員長 出席予定

前週の例会記録

2017年8月18日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2146回	27名	18名	78.3%	出席義務免除 6名(出2)
第2144回	27名	17名	73.9%	補 填 0名

ニコニコ箱

●浦上様、本日のご訪問ありがとうございます。

卓話よろしくお願ひ致します。 大松 桂右会員

●浦上先生、卓話よろしくお願ひいたします。

大橋 秀造会員

●長男がやっと運転免許取得しました。

浦上様、卓話ありがとうございます。

山田 哲男会員

★例会場：八尾市生涯学習センター<かがやき> 〒581-0833 大阪府八尾市旭ヶ丘5-85-16 TEL:072(924)3876

★例会日時：毎週金曜日13時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 八尾光町駅前ビル内 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

- 浦上さん本日の卓話楽しみです。池本 繁喜会員
- お盆も終わり早く涼しくなってほしいものです。
まだまだ暑い日が続きますがお身体大切にしてください。 桑田 タア子会員

●今回合計 6,000 円

●累計 249,000 円

会長の時間

理事会と委員会の役割については、改めて確認するまでもなく会員全てが理解のもとクラブ運営を行っています。

そのような中、年度当初の計画決定後のその計画に基づきクラブ運営を行っていますが、計画に関連する新たな案件や計画以外の案件を処理しなければならない事案が多々発生します。

その場合、ほとんどが、理事会案件となり処理しているのが現状であり、理事会と委員会それぞれの役割の境界線がわかりにくくなっているように感じます。

急を要する場合など臨機応変な対応が必要なこともあり、直ちにそのことがダメではありませんが、基本的には担当委員会において協議し、方向性を決定した後、理事会決定が必要ならば、理事会に諮るといった手順を再確認したいと思います。

そのことにより、会員にはお手数をおかけいたしますが、何卒ご理解、ご協力をお願い致します。

幹事報告

①2017-2018 年度修正予算について

当初会員 25 名での予算から 27 名への予算修正。奉仕部門の各委員会及び管理部門で予算を増額しています。

増額の詳細については配布しました 2017-2018 年度修正予算を確認して頂き、先日配布済の計画書

ファイルの予算案ページの上に追加して綴じて頂きますようお願いいたします。

②ありのまま・あるがまま 3 のチラシとクリアファイルの配布について

2017 年 9/28 (木) ~10/1 (日) 八尾市文化会館プリズムホール 3F 展示室で開催されます『ありのまま・あるがまま 3』のチラシとクリアファイルを各会員に配布。八尾東ロータリークラブも前回同様インキュベーターとして協賛しています。

③会員増強ポスター無料配布のご案内について

8 月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。6 月に開催されました会員増強セミナーでも紹介いたしました。RI2840 地区の高崎ロータリークラブが、2014-15 年に実践されましたロータリーポスターの配布、会員の事務所・応接室に掲示、来客への広報などにより会員数を大きく伸ばしています。

ロータリーの友 8 月号には、「新会員のロコミで広がるクラブの魅力」と題して高崎ロータリークラブの特集記事が掲載されています。(縦書き 9 ページ~ ご参照)

そこで、当地区でも高崎ロータリークラブが作成した大型ポスターを各クラブの皆様に希望枚数を無料配布し、会員の事務所などに掲示し訪問客などにロータリークラブを PR していただきたいと考えています。

大小ポスター 2 種類について、必要な方は事務局へ 9/6 (水) までに申請をお願い致します。

④2019 年度規定審議会・立法案アンケートについて

RI の立法機関の『規定審議会』は、三年毎に米国のシカゴで開催され、次回開催は 2019 年 4 月に予定されています。地区内各クラブ及び会員の皆様から、クラブ、地区、延いては国際

ロータリー全体の発展に繋がるような立法案（制定案・決議案）を提出頂き、RI立法制度に多くのクラブの会員に参画して頂きたいとの事。

当クラブでも立法案にご提案のある方は、配布しましたアンケート用紙に記入の上、8/31（木）までに事務局へ提出をお願いします。

卓話

「子どもの居場所づくり」

夢うらら

ほっとステーション

代表 浦上 弘明氏



教育に携わった 40 年の経験から、子どもの居場所が今なぜ必要なのかまた、子どもの成長の土台となるものは何か、さらには、地域貢献活動の一環である「子ども食堂」の設立など子どもの居場所作りにかかる私の夢などをお話したいと考えている。

まず、子どもの居場所は、本来家庭であるべきであるが、虐待や親の身勝手に親子の関係が崩壊し、心の居場所が家庭にない多くの子どもたちの姿を見てきた。また、楽しいはずの学校がいじめや友だち関係の悪化により、居場所がなくなったり、塾や習い事などのニーズにより、地域での子どもの姿が見えにくくなり、地域での居場所もなくなっている現実がある。そういう中で子どもたちに温かな居場所をどう作ってあげられるかが今大きな課題となっている。

また、子どもの成長の土台は何かを考えると、一番大きな要素は、食育の力であると考えられる。食事を満足に摂取すること、友だちや家族との団欒の中で食することで、心の安定が保たれるのである。昔懐かしの「ちゃぶ台」での食生活も人間性の基礎を培える重要な場でもある。

次に子どもたちに温かな居場所を提供する一つの手段として、「子ども食堂」の設立を考えたの

である。心の傷を癒せる場の提供、ご近所付き合いの復活、自分一人ではないんだという安心感、そして地域の大人との出会いから人の生き方を学ぶ機会の提供など多くの効果が期待される。

昨年オープンした「夢うららほっとステーション」も早いもので1年2カ月経過し、多くの小中学生が参加している。みんなで一緒に食事をし、学習や工作そしていろいろな遊びをして楽しいひとときを共有している。

しかし、課題もあり、本来孤食の子どもたちのためにという趣旨が薄れ、保護者や子どもの家庭サロンのような雰囲気になってしまい、軌道修正する必要性が出てきたのである。

一方、八尾市においても、子ども食堂の必要性が高まってきて、波紋のようにいろんな地域で食堂が展開されるようになった。また、支援体制も構築され、平成 29 年度から「子どもの居場所作り事業」として補助金制度が確立された。

今後も、家庭や学校に居場所がない子どもたちが、楽しく過ごせる空間をさらに充実させ、一人でも多く参加できるようボランティア一同頑張っていくつもりである。



第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB